

【東北ブロック】

官民連携事業の推進のための地方ブロックプラットフォーム
「サウンディング」
案件登録様式

■ 記入票

項目	記入欄
1. サウンディング情報	
①団体名	室蘭市
②事業名	室蘭岳山麓総合公園「官民連携にぎわい空間創出事業」
③本事業の現在の検討ステージ	<p>1.事業発案</p> <p>当公園は、室蘭岳（911m）の山麓に位置しキャンプ場や宿泊研修所、また隣接地にはスキー場が立地しており、四季を通じたアクティビティが充実した総合公園（面積 23.5ha）です。</p> <p>一方で、近年のレジャーの多様化により、利用者の減少、施設の更新や維持管理に係る費用負担の問題が顕在化し始めており、スキー場の存続に向けた取組みと検討を進めている状況です。</p> <p>当公園の資源ポテンシャルを十分に使いこなし、四季を通じた利用促進を目指しているところですが、事業手法については具体的に決まっておらず、民間事業者のノウハウを活かした助言・提案をいただきながら、課題解決に向けて検討していく段階です。</p> <p>【公園施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有料施設：宿泊研修所、体育館、多目的コート、パーク・グラウンドゴルフ場 ※宿泊研修所内の施設は宿泊者（研修目的の団体が対象）のみ使用可 ・無料施設：キャンプ場、運動広場、遊具広場、水の広場、野外ステージ、休憩所など <p>【近隣施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有料施設：スキー場（初心者向けのコース設定） ・無料施設：室蘭岳（初心者向けの標高）、ロッジ <p>室蘭岳を除いた上記施設の運営形態は、指定管理者制度を採用しています。</p>
④サウンディングの目的	<p>本市では、サウンディングに参加するにあたり、利用者等のターゲットを絞らず、以下の想定案に対する意見やその他の民間事業者の有する柔軟なアイデアをいただくことにより、幅広い意見をお聞きしたいと思っております。</p>

	に係る費用負担の問題が顕在化し始めており、スキー場の存続に向けた取組みと検討を進めている状況	
④前提条件	ターゲットを絞らず、インバウンドを含めた幅広い世代を利用者として想定しており、サウンディングにより市場性を検討したい	
⑤事業スケジュール(予定)	早ければ R4 年度からの着手も可	
(2)対象地		
①所在地(交通情報含む)	香川町、神代町 JR 東室蘭駅から車で約 20 分 (約 8.5 km)、 道央自動車道・室蘭 IC から車で約 15 分 (約 7.5 km)	
②敷地面積	235,341 m ² (23.5ha)	
③土地利用上の制約	市街化調整区域、建蔽率：原則 2%	
④所有者	室蘭市 (スキー場用地はすべて牧野組合から借地)	
⑤周辺施設等	4km 圏内に、高等学校、コンビニが立地	
⑥対象地周辺の一般的なイメージ	室蘭岳 (911m) の山麓に位置しており、室蘭港や市街地を一望できる	
⑦その他 (上記項目以外の情報、 特徴、留意すべきこと等)		
(3)対象施設		
4-1. 建物	既存	整備後 (予定)
①施設名称		
②施設の延床面積		
③建物の構成 (構造、階数)		
④主な施設の内容、導入機能		
⑤運営状況 (運営主体、事業手法 等)		

⑥その他 (上記項目以外の情報、 特徴、留意すべきこと等)		
4-2. インフラ系 (上下水道、道路等)	既存	整備後(予定)
①施設名称		
②規模、能力 等		
③運営状況 (運営主体、事業手法 等)		
④その他 (上記項目以外の情報、 特徴、留意すべきこと等)		

■ 添付資料

- 室蘭岳山麓総合公園(四季を通じた利用促進の検討について)